

## 羽後牛で受験生応援 町、羽後中3年生に提供



羽後町は、高校受験を控えた羽後中学校の3年生99人を激励しようと、町特産の羽後牛の肉を提供している。30日からあす2日にかけて、家庭科の授業時間を使って生徒が自らステーキを調理し、焼きたてに舌鼓を打っている。

3年生は3グループに分かれ、調理実習を実施。初日は34人がサーロインステーキ用約200gを塩、こしょうで味付けして焼き上げた。サラダやスープも作り、デザートで町産のイチゴも用意した。

生徒は焼きあがったばかりの肉を次々と口に運び、「おいしい」などの声が聞かれた。佐藤陽喜さんは「お肉もイチゴもとてもおいしかった。受験日まで気を引き締めて頑張って勉強したい」と話した。

羽後牛肉の提供は受験生を応援するとともに、町特産品の良さを知って古里に愛着をもってもらおうと、2017年度から実施している。（舘岡朋美）

（令和6年2月1日（木）秋田魁新聞より一部抜粋）